

管理運営状況 評価シート 【対象年度:令和2年度】

1. 指定管理施設概要

区 分	内容・説明
① 施設名（公募枠組み）	館山城・城山公園等
② 指定管理者名	株式会社塚原緑地研究所 代表取締役 塚原 道夫
③ 指定管理期間	令和元年12月1日 ～ 令和6年11月30日（5年間）
④ 指定管理料（総額）	339,370千円(公募時上限額:340,000千円)
⑤ 利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入あり <input type="checkbox"/> 導入なし (※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無)
⑥ 自主事業	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能 (※可能 の場合→ <input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし)
⑦ 利用者満足度調査	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし (※調査項目・頻度・要求水準を定めたくうえで実施を求めているか)
⑧ 延長条件	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし (※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など)
(施設所管課) ※複数の場合、代表課に◎	◎建設環境部 都市計画課・経済観光部 観光みなと課・教育委員会教育部 博物館

2. 利用状況

単位:人、%

区 分		H27～29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備 考
施設利用者数	目標	—	68,378 (本館・館山城)	51,626 (本館・館山城)			
	実績	571,009	114,799	327,919			〈R1年度〉 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館期間 博物館本館・館山城 R2.2.29～R2.3.31
	前年対比	—	—	286%			
内 訳 (施設 ・ 区 分 ご と)	都市公園 城山公園	358,850	43,418	163,475			
	博物館 本館・館山城	62,886	8,758	45,154			
	渚の駅	149,273	62,623	119,290			

3. 収支状況

単位:千円、%

区 分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備 考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	20,980	83,281			
	決算	23,269	18,606	77,362			
	前年対比	—	—	416%			
内 訳	指定管理料	—	15,943	64,291			
	施設利用料	17,710	2,611	11,232			
	駐車場料金	1,160	52	32			
	出版物等売却代	1,420	0				
	自動販売機貸付収入	2,896	0				
	その他	83	0	1,807			
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	21,120	87,694			
	決算	91,921	21,240	75,908			
	前年対比	—	—	357%			
内 訳	人件費 正職員	23,020	14,771	41,072			
	人件費 非常勤職員	32,210	0				
	業務委託費	21,614	578	6,688			
	消耗品費	2,221	890	2,341			
	光熱水費	3,800	984	3,270			
	施設管理費	6,963	130	1,984			
	機械类等借上料	111	131	494			
	修繕費	1,982	33	3,280			
	その他		3,723	16,779			
③ 収支 A (自主事業除く)		-68,652	-2,634	1,454			
	前年対比	—	—	***			

① 自主事業収入	予算	—	420	10,813			
	決算	—	15	7,460			
	前年対比	—	—	49733%			
事業ごと	桜祭り等	—	15	1,324			
	自動販売機			1,450			
	物販売払代			4,548			
	バーベキュー	—		138			
② 自主事業支出	予算	—	1,010	6,751			
	決算	—	0	7,938			
	前年対比	—	—	***			
事業ごと	桜祭り等	—		2,785			
	自動販売機	—		326			
	物販売払代	—		4,297			
	バーベキュー			530			
③ 自主事業収支 B		—	15	-478			
	前年対比	—	—	***			
収支合計 (A+B)			-2,619	976			

4-1. 個別評価 個別施設名【都市公園】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	7	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	7	
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いが適切か。	5	5	
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	7	8	
	飼養動物の適正管理	業務仕様書に基づき、適切な管理・譲渡がなされたか。	5	5	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。市との連携は図られたか。	5	5	
	災害復旧	災害の復旧に取り組んだか。施設等の点検及び被害状況報告を速やかに行うとともに、二次被害の防止につとめたか。	7	8	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	5	5	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	7	
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	5	5	
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ、パンフレット等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	8	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	8	5	
効率・経営状況	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。(催し、バーベキュー、販売)また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	5	5	
	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	7	5	
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5	
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5	
			合計	101	105
			割合(%)	70.1%	72.9%
			(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-1. 個別評価 個別施設名【渚の駅】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。（労働条件・賃金関係等）	5	5	
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理（点検や修繕等）は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	-	-	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	3	
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いが適切か。	-	-	
	市民協働	館山城において、地域（利用団体）との連携は図られているか。	-	-	
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応（マニュアルや訓練）ができていますか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え（保険）は十分か。	-	-	
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	-	-	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	-	-	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	7	
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。（新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など）	-	-	
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。（ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信）	-	-	
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	-	-	
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	-	-	
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	7	
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	-	-	
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。（利用料金収入、委託料の実績）	-	-	
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画（目標）を上回ることはできたか。	-	-	
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	-	-	
			合計	20	22
			割合 (%)	62.5%	68.8%
			(満点)	32	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-2. 個別評価 個別施設名【博物館本館・館山城】

評価項目	評価内容	評価点		
		指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	5
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5
	市民協働	館山城において、地域(利用団体)との連携は図られているか。	7	5
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	5	5
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	7	7
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	5	5
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	7	7
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	8	7
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	8	7
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	5
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	7	5
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5
		合計	104	98
		割合(%)	72.2%	68.1%
		(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

総合評価	B
成果等	<ul style="list-style-type: none"> ・BBQ場の営業を開始した。 ・3密を回避するためトゥクトゥクシャトルカーを運行した。 ・緊急事態宣言の発出による城山公園駐車場を閉鎖及び新型コロナウイルス感染症の影響により来訪者の減少及び自主事業等の自粛等により当初の目標を大きく下回る状況となったが、SNS、ホームページ及び各種メディアを使用し積極的な情報発信をしたことで、外出を自粛された方に対しても公園の魅力を知ったことは評価するところである。 ・連日の降雨により落石及び倒木が園路をふさぐ状況があり、本来市の責任において対応すべきところ、指定管理者が自主的に撤去及び点検をしたことで、早急な復旧が図られたことは評価するところである。 ・公園利用者や高校生等のボランティアとの共同による各公園への植栽及び植樹を企画し、園内の景観向上につとめたことは評価するところである。 <ul style="list-style-type: none"> ・博物館学芸員と協議し、館山城における自主事業「井上文太展」を立案・企画し、展示運営(開催期間は令和4年3月31日まで)を開始した。 指定管理者の視点での展示事業であり、施設の一部改修や冷房装置の導入も行い、今後の館山城運営の新しい方向性を示した。 ・昨年度に引き続き、博物館と連携し、新型コロナウイルス対応を図った。 受付時には、入館者に対して、手指消毒や体温測定、受付簿記入などの協力をお願いし、安心安全な博物館運営に寄与した。 ・博物館カウンター業務で、キャッシュレス決済、バーコード決済を推進し、また、案内表示、商品展示などに創意工夫をこらした。 ・正月3が日の館山城開館を実施した。年末年始には、入口前に門松を設置し、魅力的な環境整備を図った。 ・博物館敷地内の環境整備業務(樹木伐採、草刈、本館池清掃)を定期的実施した。 ・市内関連団体と共働で、博物館敷地内の猪対策、捕獲作業を実施した。
課題・工夫すべき点等	<ul style="list-style-type: none"> ・月次報告書、次年度の計画書について、協定記載の提出時期までに提出する。

【総合評価の基準】

S (優良)	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上 かつ 全ての項目において (b) 以上
A (良好)	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上 かつ (d) がなく (c) が 1項目以下
B (適正)	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上 かつ (d) がなく (c) が 2項目以下
C (課題含)	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上 かつ (d) が1項目以下
D (要改善)	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。
 (「割合85% & (c)が1項目」の場合、総合評価は「A」)